PRESS RELEASE

2025 年 3 月 18 日
株式会社ＡＣＳＬ

ＡＣＳＬ、GFA 株式会社と業務支援に関する業務提携を締結

- ＡＣＳＬは、GFA 株式会社と茨城県境町との包括連携協定に基づく各種取り組みにおける事業支援について提携
- ドローンの飛行データ管理システムの開発などにおいて、GFA 株式会社が有するブロックチェーン技術等の活用を検討

株式会社ＡＣＳＬ（本社：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：鷲谷聡之、以下、ＡＣＳＬ）は、GFA 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：片田朋希、以下、GFA）との間で、ドローン事業に関する業務支援について業務提携を行いますので、お知らせいたします。

■本提携の目的及び内容

ＡＣＳＬは、茨城県境町との間で、地域の課題解決や活性化に向け、包括連携協定の締結を予定しており※1、ドローンを活用した人手不足の業務の代替や災害対応、地方創生などの支援を行ってまいります。

GFA は、2024 年 12 月にピクセルカンパニーズ株式会社（証券コード：2743）と拡大が見込まれる AI 特化型韓国データセンター市場への本格参入に向け、放送用モニターメーカーであり、韓国を代表する仮想通貨取引所「Bithumb」を傘下に有する Vidente Co., Ltd（韓国 KOSDAQ 上場 ISIN:KR7121800007）と業務連携を行っており※2、AI 特化型データセンター需要や、幅広い顧客ニーズに迅速かつ柔軟に対応できるビジネスモデルを有しております。また、同社は、2025 年 2 月 7 日付け PR 情報「Metabit.SDN.BHD.との戦略的開発パートナーシップ提携に関するお知らせ」にて公表されているとおり※3、マレーシアジョホール州にてブロックチェーン開発事業を行っている Metabit.SDN.BHD.と戦略的開発パートナーシップ提携を行っており、メタバースに関する開発ノウハウとリソースを持ち合わせる企業との協業も行っております。

これら GFA の有する、ブロックチェーン技術等を活用することで、ドローン技術の社会実装をより推進し、ＡＣＳＬが取り組んでいる人手不足や災害リスクなど地域が抱える社会課題の解決に向けて、より積極的に取り組んでまいります。

なお、本締結の締結が業績に与える影響は軽微であると判断しております。

※1　ＡＣＳＬ、茨城県境町と包括連携協定を締結
※2　韓国仮想通貨取引所 Bithumb を傘下に持つ VIDENTE 社（韓国）と韓国におけるデータセンター事業販売の業務提携を開始
※3　Metabit.SDN.BHD.との戦略的開発パートナーシップ提携に関するお知らせ

【株式会社ＡＣＳＬについて】 https://www.acsl.co.jp/

ＡＣＳＬは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、 国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AI のエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・ 物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社ＡＣＳＬ　広報担当（Tel：03-6456-0931　Email：pr@acsl.co.jp）

以　上